

4.1.2 水象、水質、水底の底質その他の水に係る環境の状況

1) 水象の状況

(1) 河川

調査区域における主要な河川は表 4.1.2.1に、位置は図 4.1.2.1に示すとおりです。

調査区域には、天竜川水系に属す一級河川が 25 河川存在します。

表 4.1.2.1 主要な河川の概要

番号	水系名	河川名	河川延長(m)
1	天竜川水系 一級河川	天竜川	118,453
2		大川	2,300
3		塚間川	4,400
4		横河川	12,753
5		十四瀬川	3,650
6		福沢川	3,400
7		砥川	11,990
8		東俣川	8,116
9		承知川	2,500
10		千本木川	750
11		衣之渡川	1,038
12		島崎川	4,825
13		角間川	7,961
14		上川(派川、中門川を含む)	40,984
15		中門川	
16		舟渡川	4,343
17		宮川	22,848
18		鴨池川	3,000
19		武井田川	3,600
20		新川	4,130
21		下馬沢川	2,000
22		取翻川	650
23		茅野横河川	2,700
24		檜沢川	2,500
25		前島川	1,860

出典：「河川調書」（平成11年4月 長野県）

(2) 湖沼

調査区域における主要な湖沼は表 4.1.2.2に、位置は図 4.1.2.1 に示すとおりです。

調査区域には、湖沼として諏訪湖が存在します。

表 4.1.2.2 主要な湖沼の概要

番号	湖沼名	湖面積(km ²)
1	諏訪湖	13.3

出典：「諏訪建設事務所管内図」（平成29年3月 長野県）

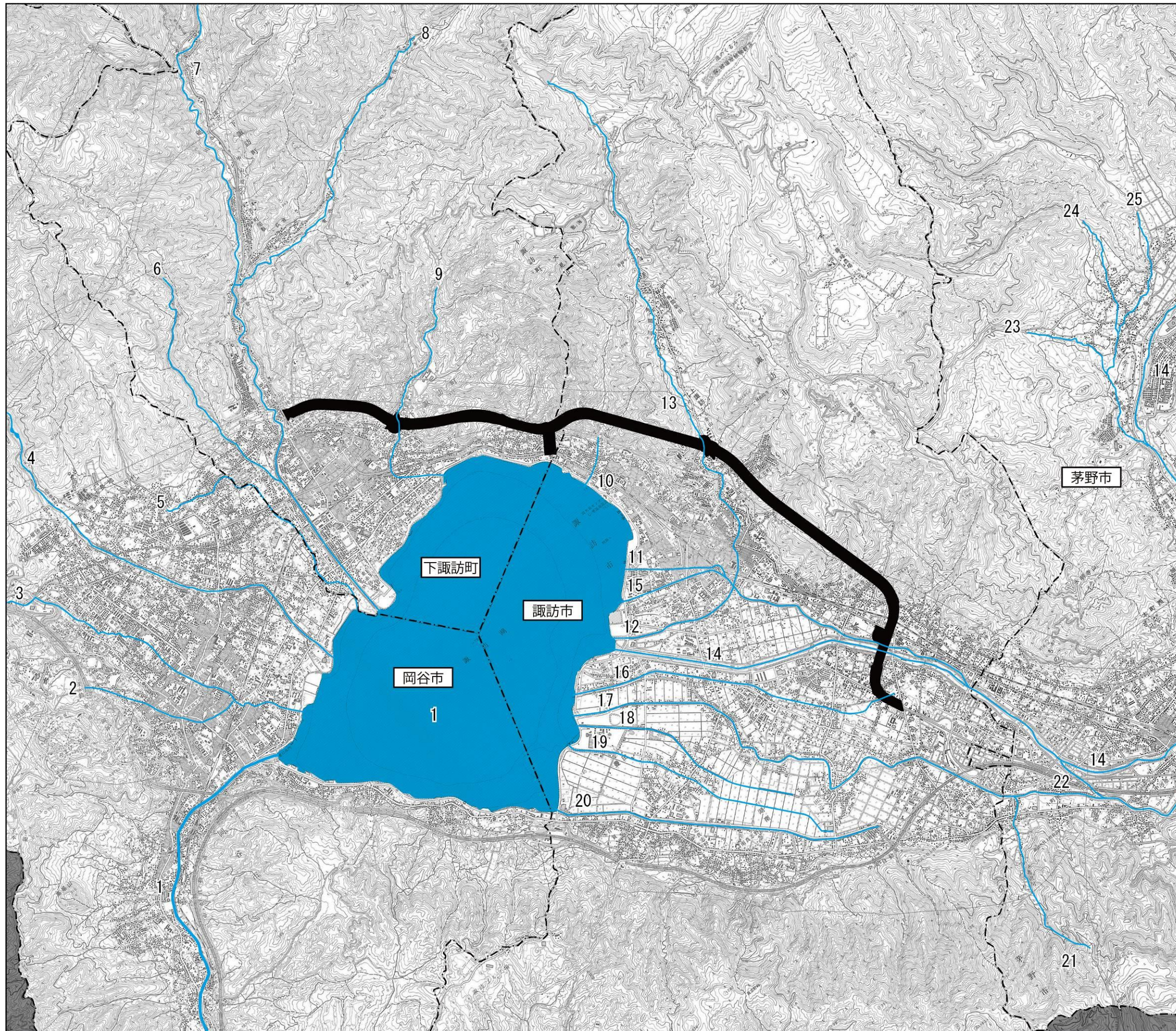
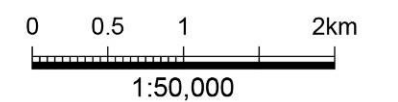
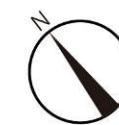


図 4.1.2.1 河川及び湖沼位置図

記号	名称	備考	
	<河川>		
1	天竜川	14 上川	
2	大川	(派川中門川を含む)	
3	塚間川	15 中門川	
4	横河川	16 舟渡川	
5	十四瀬川	17 宮川	
6	福沢川	18 鴨池川	一級河川
7	砥川	19 武井田川	
8	東俣川	20 新川	
9	承知川	21 下馬沢川	
10	千本木川	22 取瀨川	
11	衣之渡川	23 茅野横河川	
12	島崎川	24 檜沢川	
13	角間川	25 前島川	
	<湖沼>		
1	諏訪湖		

出典：「河川調査」（平成 11 年 4 月 長野県）
「諏訪建設事務所管内図」（平成 29 年 3 月 長野県）

記号	名称
	都市計画対象道路事業実施区域
	行政界
	調査対象外



2) 水質の状況及び水底の底質の状況

(1) 河川及び湖沼の水質

ア. 生活環境項目

調査区域における河川及び湖沼の水質（生活環境項目）の調査地点は、図 4.1.2.4 に示すとおりです。調査区域では、平成 30 年度において、河川の調査は 5 水域 5 地点、湖沼の調査は 1 水域 3 地点で行われています。

調査結果は、表 4.1.2.3～表 4.1.2.5に示すとおりです。

河川では、平成 30 年度は、生物化学的酸素要求量（BOD）及び溶存酸素量（DO）は 5 地点すべてにおいて、水素イオン濃度（pH）は 5 地点中 4 地点において、浮遊物質（SS）は 5 地点中 3 地点において、大腸菌群数は 5 地点中 1 地点において環境基準を達成しています。

湖沼では、平成 30 年度は、溶存酸素量（DO）は 3 地点中 1 地点において、全磷はすべての地点において環境基準を達成しています。水素イオン濃度（pH）、化学的酸素要求量（COD）、浮遊物質（SS）、大腸菌群数、全窒素はすべての調査地点において環境基準を超過しています。

表 4.1.2.3 河川における水質調査結果（平成 30 年度）

水系名	番号	水域名	調査地点	類型	達成期間	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
						最小値～最大値	年間75%値 (mg/L)	最小値～最大値 (mg/L)	最小値～最大値 (mg/L)	最小値～最大値 (MPN/100mL)
諏訪湖水域	1	天竜川	釜口水門 (岡谷市)	B	ロ	6.7～ <u>10</u>	2.7	5～18	7.8～13	7～2,900
	2	宮川	宮川橋 (諏訪市)	A	ハ	7.3～8.2	0.7	1～ <u>27</u>	8.7～12	260～ <u>12,000</u>
	3	上川	渋崎橋 (諏訪市)	A	イ	7.2～7.9	0.6	1～12	8.3～11	200～ <u>5,600</u>
	4	砥川	鷹の橋 (下諏訪町)	A	イ	7.0～7.7	0.5	1～ <u>28</u>	8.6～12	33～ <u>3,300</u>
	5	横河川	よこかわ川橋 (岡谷市)	A	イ	7.4～8.2	0.8	<1～7	8.1～11	130～ <u>24,000</u>
環境基準				A類型	6.5以上 8.5以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN/100mL 以下	
				B類型		3mg/L 以下		5mg/L 以上	5,000MPN/100mL 以下	

注1：下線は、環境基準を超過していることを示す。

注2：調査結果に“く”がある項目は、報告下限値未満であったことを示す。

注3：調査結果及び環境基準は、日間平均値である。ただし、BODは年間75%値^{注4}を環境基準値と比較する。

注4：「年間75%値」はn個の日間平均値を水質の良いものから順に並べたときの(n×0.75)番目の値を示す。

注5：達成期間

イ：直ちに達成

ロ：5年以内で可及的すみやかに達成

ハ：5年を越える期間で可及的すみやかに達成

出典：「平成30年度水質、大気及び化学物質測定結果」（令和元年6月 長野県環境部水大気環境課）

表 4.1.2.4 湖沼における水質調査結果（平成 30 年度）

水系名	番号	水域名	調査地点	類型	達成期間	水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
						最小値～最大値	年間75%値 (mg/L)	最小値～最大値 (mg/L)	最小値～最大値 (mg/L)	最小値～最大値 (MPN/100mL)
天竜川(諏訪湖水域)	6	諏訪湖	湖心	A	ハ	7.6～ <u>9.3</u>	<u>4.7</u>	<u>6</u> ～ <u>29</u>	<u>4.7</u> ～13	5～ <u>93,000</u>
	7		初島西(諏訪市)	A	ハ	7.4～ <u>9.6</u>	<u>5.0</u>	<u>8</u> ～ <u>23</u>	<u>4.8</u> ～13	20～ <u>7,700</u>
	8		塚間川沖200m(岡谷市)	A	ハ	7.6～ <u>9.9</u>	<u>5.0</u>	<u>6</u> ～ <u>22</u>	8.3～13	6～ <u>13,000</u>
環境基準				A類型		6.5以上 8.5以下	3mg/L 以下	5mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN/100mL 以下

注1：下線は、環境基準を超過していることを示す。

注2：調査結果及び環境基準は、日間平均値である。ただし、CODは年間75%値^{注3}を環境基準値と比較する。

注3：「年間75%値」はn個の日間平均値を水質の良いものから順に並べたときの(n×0.75)番目の値を示す。

注4：達成期間

イ：直ちに達成

ロ：5年以内で可及的すみやかに達成

ハ：5年を越える期間で可及的すみやかに達成

出典：「平成30年度水質、大気及び化学物質測定結果」（令和元年6月 長野県環境部水大気環境課）

表 4.1.2.5 湖沼における全窒素及び全磷の水質調査結果（平成 30 年度）

水系名	番号	水域名	調査地点	類型	達成期間	全窒素	全磷
						年平均値 (mg/L)	年平均値 (mg/L)
天竜川(諏訪湖水域)	6	諏訪湖	湖心	IV	ハ	<u>0.61</u>	0.039
	7		初島西(諏訪市)	IV	ハ	<u>0.61</u>	0.041
	8		塚間川沖200m(岡谷市)	IV	ハ	<u>0.63</u>	0.045
環境基準				IV		0.6mg/L以下	0.05mg/L以下

注1：下線は、環境基準を超過していることを示す。

注2：調査結果及び環境基準は、測定値の年平均値である。

注3：達成期間

イ：直ちに達成

ロ：5年以内で可及的すみやかに達成

ハ：5年を越える期間で可及的すみやかに達成

出典：「平成30年度水質、大気及び化学物質測定結果」（令和元年6月 長野県環境部水大気環境課）

各河川における過去5年間（平成26年度～平成30年度）のBODの年間75%値の推移は、表4.1.2.6及び図4.1.2.2に示すとおりです。

釜口水門（岡谷市）において、平成26年度に環境基準を超過していますが、平成27年度以降は環境基準を達成しています。

表 4.1.2.6 河川におけるBOD（年間75%値）の経年変化

[単位：mg/L]

流域名	番号	水域名	調査地点	類型	達成期間	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
天竜川（諏訪湖水域）	1	天竜川	釜口水門（岡谷市）	B	ロ	3.3	2.8	2.5	2.6	2.7
	2	宮川	宮川橋（諏訪市）	A	ハ	1.0	0.9	0.9	1.1	0.7
	3	上川	渋崎橋（諏訪市）	A	イ	0.8	0.8	0.9	1.1	0.6
	4	砥川	鷹の橋（下諏訪町）	A	イ	0.6	0.7	0.7	0.9	0.5
	5	横河川	よこかわ川橋（岡谷市）	A	イ	0.7	0.8	0.9	1.1	0.8

注1：下線は、環境基準（A類型：2mg/L以下、B類型：3mg/L以下）を超過していることを示す。

注2：達成期間

イ：直ちに達成

ロ：5年以内で可及的すみやかに達成

ハ：5年を越える期間で可及的すみやかに達成

出典：「平成30年度水質、大気及び化学物質測定結果」（令和元年6月 長野県環境部水大気環境課）

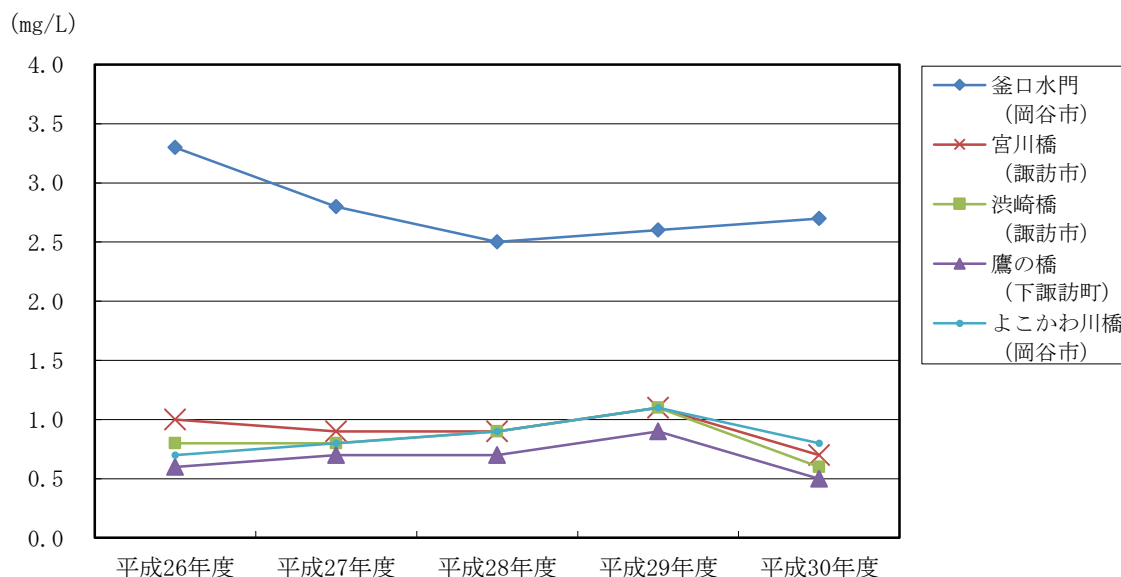


図 4.1.2.2 河川におけるBOD（年間75%値）の経年変化（mg/L）

湖沼における過去 5 年間（平成 26 年度～平成 30 年度）の COD の年間 75% 値の推移は、表 4.1.2.7 及び図 4.1.2.3 に示すとおりです。

すべての地点、すべての年度で環境基準を超過しています。

表 4.1.2.7 湖沼における COD（年間 75% 値）の経年変化

[単位：mg/L]

流域名	番号	水域名	調査地点	類型	達成期間	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
(諏訪湖水域) 天竜川	6	諏訪湖	湖心	A	ハ	<u>5.8</u>	<u>5.6</u>	<u>5.0</u>	<u>5.3</u>	<u>4.7</u>
	7		初島西 (諏訪市)	A	ハ	<u>7.5</u>	<u>6.4</u>	<u>5.6</u>	<u>6.4</u>	<u>5.0</u>
	8		塚間川沖200m (岡谷市)	A	ハ	<u>5.9</u>	<u>5.5</u>	<u>5.3</u>	<u>5.1</u>	<u>5.0</u>

注1：下線は、環境基準(A類型：3mg/L以下)を超過していることを示す。

注2：達成期間

イ：直ちに達成

ロ：5年以内で可及的すみやかに達成

ハ：5年を越える期間で可及的すみやかに達成

出典：「平成30年度水質、大気及び化学物質測定結果」（令和元年6月 長野県環境部水大気環境課）

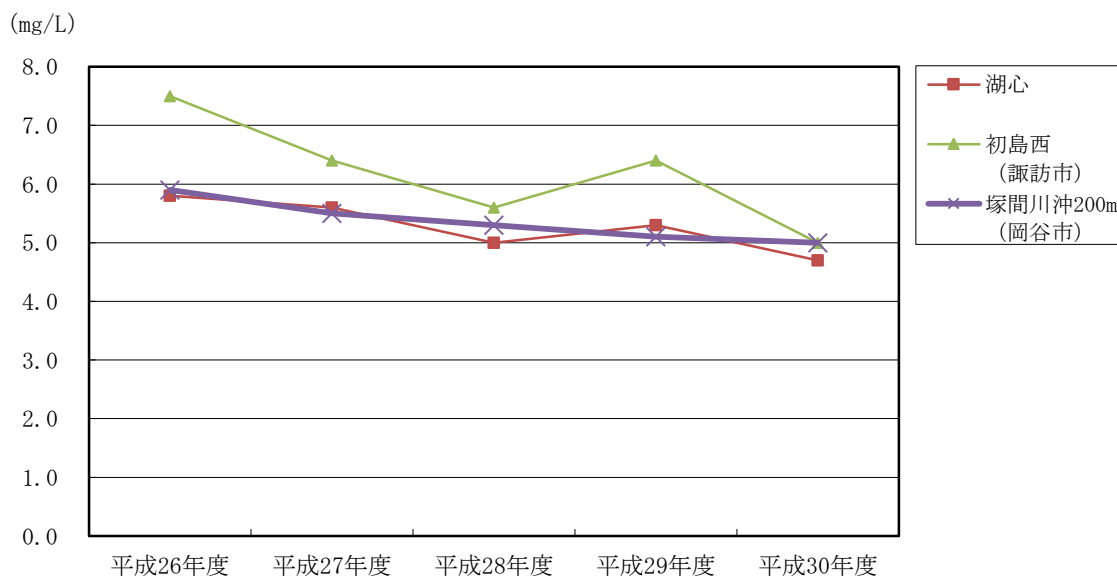


図 4.1.2.3 湖沼における COD（年間 75% 値）の経年変化（mg/L）

イ. 健康項目

調査区域における河川及び湖沼の水質（健康項目）の調査地点は、図 4.1.2.4 に示すとおりです。調査区域では、平成 30 年度において、河川の調査は 4 水域 4 地点、湖沼の調査は 1 水域 3 地点で行われています。

調査結果は、表 4.1.2.8 に示すとおりです。

平成 30 年度は、すべての地点で環境基準を達成しています。

表 4.1.2.8 河川における水質調査結果（健康項目）（平成 30 年度）

[単位：mg/L]

水系名	水域名	番号	調査地点	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	砒素	総水銀	アルキル水銀	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス1,2-ジクロロエチレン
諏訪湖水域	宮川	2	宮川橋 (諏訪市)	<0.0003	<0.1	<0.005	<0.02	<0.005	<0.0005	—	—	<0.002	<0.0002	<0.0004	<0.01	<0.004
	上川	3	波崎橋 (諏訪市)	<0.0003	<0.1	<0.005	<0.02	<0.005	<0.0005	—	—	<0.002	<0.0002	<0.0004	<0.01	<0.004
	砥川	4	鷹の橋 (下諏訪町)	<0.0003	<0.1	<0.005	<0.02	<0.005	<0.0005	—	—	<0.002	<0.0002	<0.0004	<0.01	<0.004
	横河川	5	よこかわ川橋 (岡谷市)	<0.0003	<0.1	<0.005	<0.02	<0.005	<0.0005	—	—	<0.002	<0.0002	<0.0004	<0.01	<0.004
(諏訪湖水域) 天竜川	諏訪湖	6	湖心	<0.0003	<0.1	<0.005	<0.02	<0.005	<0.0005	—	<0.0005	<0.002	<0.0002	<0.0004	<0.01	<0.004
		7	初島西 (諏訪市)	<0.0003	<0.1	<0.005	<0.02	<0.005	<0.0005	—	—	<0.002	<0.0002	<0.0004	<0.01	<0.004
		8	塚間川沖200m (岡谷市)	<0.0003	<0.1	<0.005	<0.02	<0.005	<0.0005	—	—	<0.002	<0.0002	<0.0004	<0.01	<0.004
環境基準				0.003 以下	検出さ れない こと	0.01 以下	0.05 以下	0.01 以下	0.0005 以下	検出さ れない こと	検出さ れない こと	0.02 以下	0.002 以下	0.004 以下	0.1 以下	0.04 以下

水系名	水域名	番号	調査地点	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジオキサン
諏訪湖水域	宮川	2	宮川橋 (諏訪市)	<0.0005	<0.0006	<0.001	<0.0005	<0.0002	<0.0006	<0.0003	<0.002	<0.001	<0.002	1.4	<0.08	0.02	<0.005
	上川	3	波崎橋 (諏訪市)	<0.0005	<0.0006	<0.001	<0.0005	<0.0002	<0.0006	<0.0003	<0.002	<0.001	<0.002	0.65	0.09	0.21	<0.005
	砥川	4	鷹の橋 (下諏訪町)	<0.0005	<0.0006	<0.001	<0.0005	<0.0002	<0.0006	<0.0003	<0.002	<0.001	<0.002	0.35	<0.08	<0.02	<0.005
	横河川	5	よこかわ川橋 (岡谷市)	<0.0005	<0.0006	<0.001	<0.0005	<0.0002	<0.0006	<0.0003	<0.002	<0.001	<0.002	0.37	<0.08	<0.02	<0.005
(諏訪湖水域) 天竜川	諏訪湖	6	湖心	<0.0005	<0.0006	<0.001	<0.0005	<0.0002	<0.0006	<0.0003	<0.002	<0.001	<0.002	0.20	0.08	0.10	<0.005
		7	初島西 (諏訪市)	<0.0005	<0.0006	<0.001	<0.0005	<0.0002	<0.0006	<0.0003	<0.002	<0.001	<0.002	0.12	0.08	0.11	<0.005
		8	塚間川沖200m (岡谷市)	<0.0005	<0.0006	<0.001	<0.0005	<0.0002	<0.0006	<0.0003	<0.002	<0.001	<0.002	0.10	0.08	0.10	<0.005
環境基準				1 以下	0.006 以下	0.01 以下	0.01 以下	0.002 以下	0.006 以下	0.003 以下	0.02 以下	0.01 以下	0.01 以下	10 以下	0.8 以下	1 以下	0.05 以下

注1：調査結果及び環境基準は、測定値の平均値である。ただし、全シアンに係る環境基準については最高値とする。
 注2：調査集計値に“<”がある項目は、報告下限値であったことを、“-”は調査地点において調査されていないことを示す。
 注3：「検出されないこと」とは、環境基準で定める方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界 x (0.0005mg/L) を下回ることをいう。

出典：「平成30年度水質測定結果」（令和元年11月 長野県環境部水大気環境課）

ウ. 公共用水域に係るダイオキシン類

ア) 水質（河川・湖沼）

調査区域における公共用水域の水質に係るダイオキシン類の調査地点は、図 4.1.2.4 に示すとおりです。調査区域では、平成 30 年度において、諏訪湖（湖心）の 1 地点で調査が行われています。

調査結果は、表 4.1.2.9 に示すとおりです。

平成 30 年度は、環境基準を達成しています。

表 4.1.2.9 公共用水域に係るダイオキシン類の調査結果（平成 30 年度）

水域名	番号	調査地点	水質 (pg-TEQ/L)
天竜川 (諏訪湖水域)	6	諏訪湖（湖心）	0.14
環境基準			年平均値が1pg-TEQ/L以下であること

出典：「平成 30 年度水質、大気及び化学物質測定結果」（令和元年 6 月 長野県環境部水大気環境課）

イ) 水底の底質

調査区域における公共用水域の水底の底質に係るダイオキシン類の調査地点は、図 4.1.2.4 に示すとおりです。調査区域では、平成 30 年度において、諏訪湖（湖心）の 1 地点で調査が行われています。

調査結果は、表 4.1.2.10 に示すとおりです。

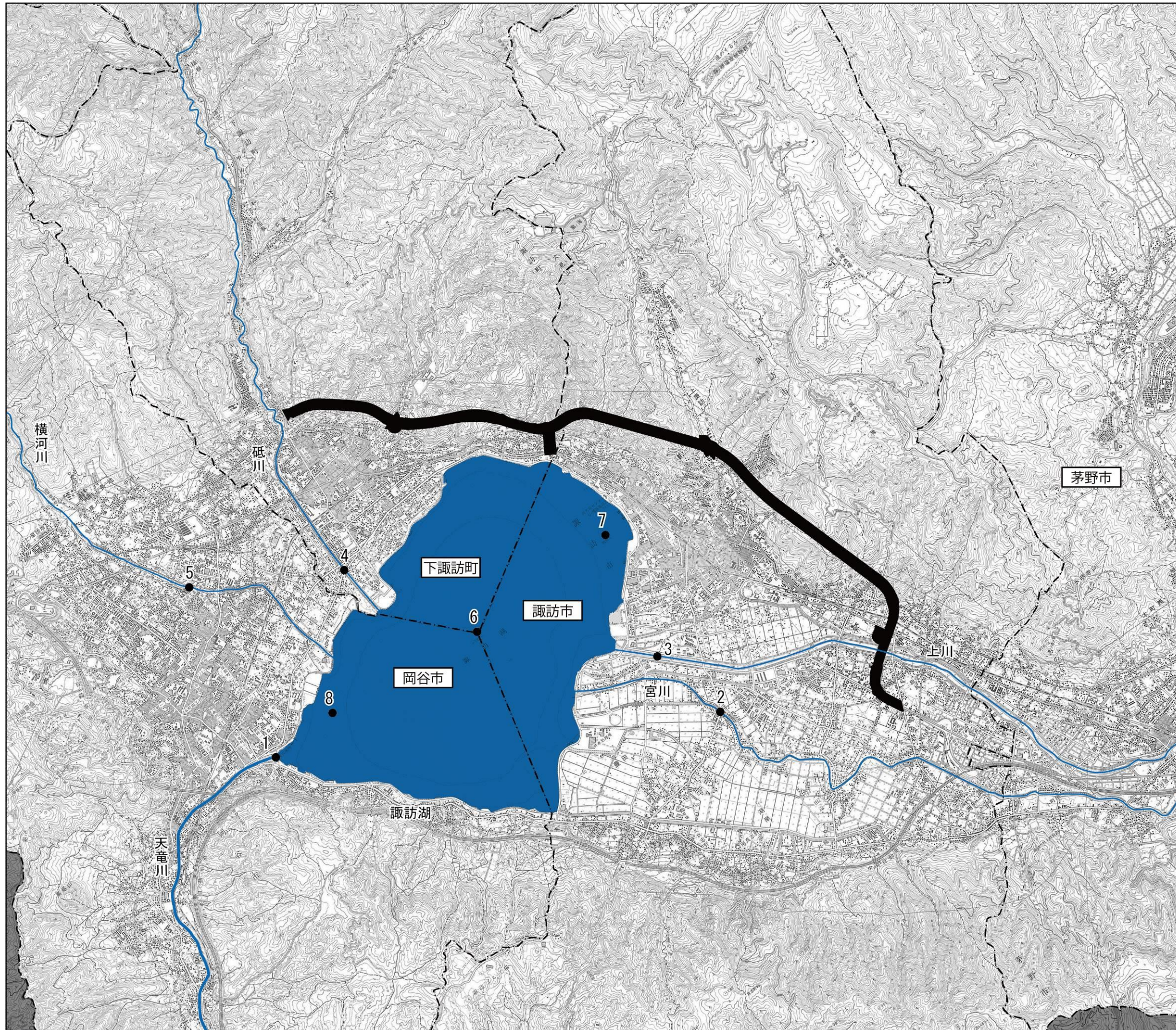
平成 30 年度は、環境基準を達成しています。

表 4.1.2.10 水底の底質に係るダイオキシン類の調査結果（平成 30 年度）

水域名	番号	調査地点	水底の底質 (pg-TEQ/g)
天竜川 (諏訪湖水域)	6	諏訪湖（湖心）	22
環境基準			年平均値が150pg-TEQ/g以下であること

出典：「平成 30 年度水質、大気及び化学物質測定結果」（令和元年 6 月 長野県環境部水大気環境課）

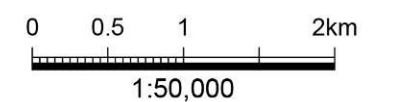
図 4.1.2.4 水質調査地点位置図



記号	名称
●	<水質調査地点>
	1 釜口水門
	2 宮川橋
	3 渋崎橋
	4 鷹の橋
	5 よこかわ川橋
	6 湖心
	7 初島西
8 塚間川沖 200m	
	河川
	湖沼

出典：「平成30年度水質、大気及び化学物質測定結果」
 (令和元年6月 長野県環境部水大気環境課)
 「平成30年度水質測定結果」
 (令和元年11月 長野県環境部水大気環境課)

記号	名称
	都市計画対象道路事業実施区域
	行政界
	調査対象外



3) 地下水の状況

(1) 地下水の水位

調査区域における地下水位の観測井所在地は表 4.1.2.11に、位置は図 4.1.2.6に示すとおりです。観測井は、岡谷市に 1 箇所、下諏訪町に 1 箇所あり、昭和 47 年度～昭和 58 年度に地下水の水位の調査が行われています。

昭和 47 年度～昭和 58 年度における地下水位の経年変化は、表 4.1.2.12及び図 4.1.2.5に示すとおりです。

過去 12 年間（昭和 47 年度～昭和 58 年度）の年平均値の推移をみると、ほぼ横ばいに推移しています。また、岡谷市長地地区の地下水の水位は地表面から約 14～15m 程度、下諏訪町下五三枚地区の地下水の水位は地表面から約 1m 程度となっています。

なお、調査区域において「工業用水法」（昭和 31 年 6 月 11 日法律第 146 号、最終改正：平成 26 年 6 月 13 日法律第 69 号）、「建築物用地下水の採取の規制に関する法律」（昭和 37 年 5 月 1 日法律第 100 号、最終改正：平成 12 年 5 月 31 日法律第 91 号）による地下水採取規制地域はありません。

表 4.1.2.11 地下水位観測井所在地

番号	調査地点	所在地	深度(m)	口径(mm)	ストレーナー位置(m)
1	岡谷市長地地区	岡谷市長地 2175-2	100	300	78.0～94.5
2	下諏訪町 下五三枚地区	下諏訪町下五三枚	100	300	78.0～94.5

注：ストレーナーとは、帯水層から地下水を採取するために井戸の側管に多数の孔を開けた部分。

出典：「昭和 58 年度地下水位解析調査報告書（松塩・諏訪地域）」（昭和 59 年 3 月 長野県企画局）

表 4.1.2.12 観測井の地下水位経年変化

年	岡谷市長地地区			下諏訪町下五三枚地区		
	年平均(m)	年最高(m)	年最低(m)	年平均(m)	年最高(m)	年最低(m)
昭和 47 年	-13.65	-10.50	-16.00	-0.83	-0.05	-2.14
昭和 48 年	-14.40	-12.55	-16.44	-1.01	0.00	-2.35
昭和 49 年	—	-10.36	-16.48	-0.81	+0.13	-2.56
昭和 50 年	-13.87	-10.49	-16.75	-0.73	+0.13	-2.32
昭和 51 年	-13.70	-11.00	-16.64	-0.74	+0.13	-2.31
昭和 52 年	-14.75	-12.28	-17.88	-1.18	+0.08	-3.18
昭和 53 年	-15.36	-12.07	-18.33	-1.09	+0.27	-3.21
昭和 54 年	-14.97	-13.03	-17.40	-1.28	+0.05	-2.78
昭和 55 年	-14.45	-12.10	-17.37	-1.07	+0.10	-2.97
昭和 56 年	-14.81	-11.53	-17.77	-1.26	+0.11	-3.16
昭和 57 年	-15.31	-11.92	-18.38	—	—	—
昭和 58 年	-15.37	-13.55	-17.85	—	—	—

注：地下水位 (m) は、地表面からの深度を示す。

出典：「昭和 58 年度地下水位解析調査報告書 (松塩・諏訪地域)」(昭和 59 年 3 月 長野県企画局)

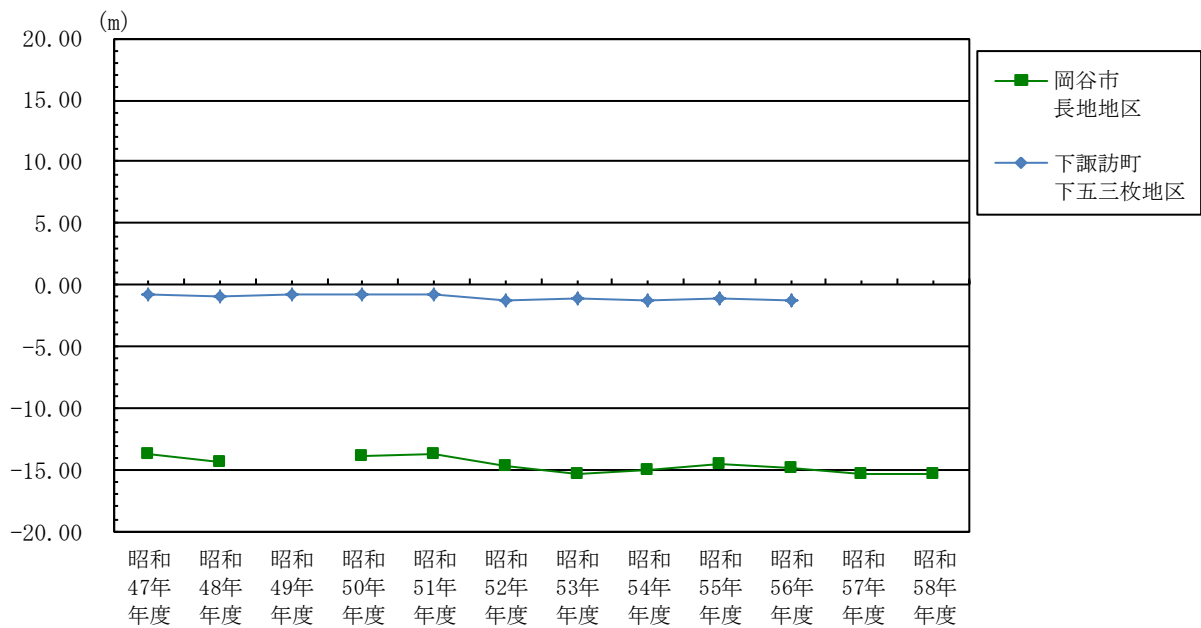
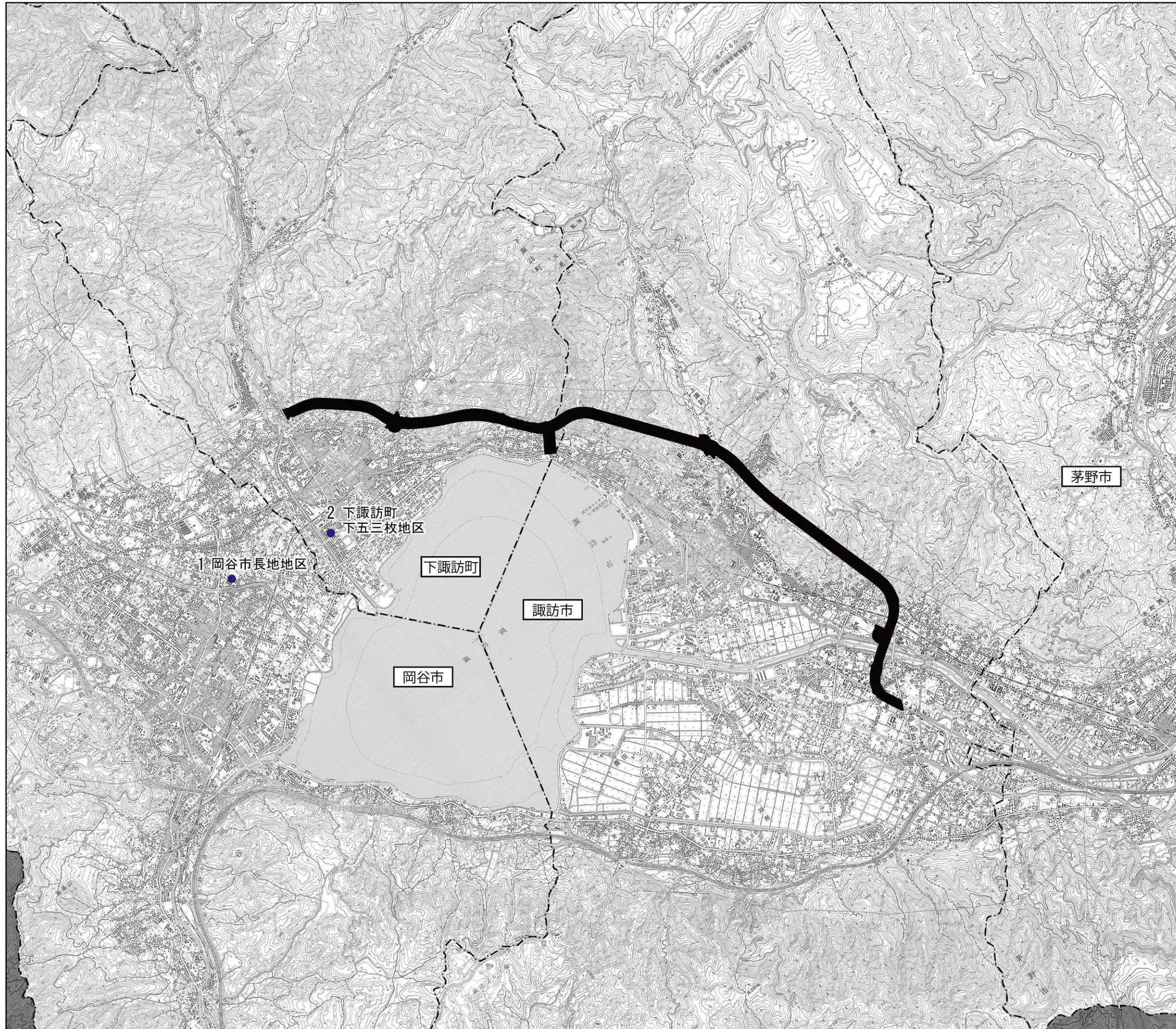


図 4.1.2.5 観測井の地下水位経年変化

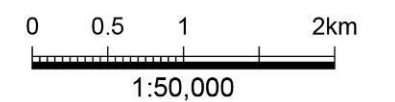
図 4.1.2.6 地下水の水位調査地点位置図

記号	名称
●	地下水観測井

出典：「昭和58年度地下水解析調査報告書（松塩・諏訪地域）」
（昭和59年3月 長野県企画局）



記号	名称
—	都市計画対象道路事業実施区域
- - - - -	行政界
■	調査対象外



(2) 地下水の水質

調査区域では、概況調査、汚染井戸周辺地区調査及び既に汚染が判明した地点周辺で行う継続監視調査について、平成30年度は、26箇所で行われています。

調査区域における地下水の水質の調査結果は、表4.1.2.13、表4.1.2.14及び表4.1.2.15に示すとおりです。

平成30年度は、大栄町、堀ノ内、東銀座（周辺）、郷田（発端）、加茂町（周辺）及び天竜町（周辺）でテトラクロロエチレン、中央町（周辺）でクロロエチレン、川岸上（周辺）で硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が環境基準を超過しています。その他の項目は、環境基準を達成しています。

表 4.1.2.13 地下水の水質調査結果（概況調査）（平成30年度）

[単位：mg/L]

項目	調査地点		環境基準
	岡谷市		
	大栄町	堀ノ内	
カドミウム	<0.0003	<0.0003	0.003以下
全シアン	<0.1	<0.1	検出されないこと
鉛	<0.005	<0.005	0.01以下
六価クロム	<0.02	<0.02	0.05以下
砒素	<0.005	<0.005	0.01以下
総水銀	<0.0005	<0.0005	0.0005以下
アルキル水銀	—	—	検出されないこと
PCB	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
ジクロロメタン	<0.002	<0.002	0.02以下
四塩化炭素	<0.0002	<0.0002	0.002以下
クロロエチレン	<0.0002	<0.0002	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	<0.0004	<0.0004	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	<0.01	<0.01	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	0.004	0.004	0.04以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.002	0.002	—
トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	—
1,1,1-トリクロロエタン	0.0045	0.0043	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	<0.0006	0.006以下
トリクロロエチレン	<0.001	0.002	0.01以下
テトラクロロエチレン	<u>0.089</u>	<u>0.014</u>	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	<0.0002	<0.0002	0.002以下
チウラム	<0.0006	<0.0006	0.006以下
シマジン	<0.0003	<0.0003	0.003以下
チオベンカルブ	<0.002	<0.002	0.02以下
ベンゼン	<0.001	<0.001	0.01以下
セレン	<0.002	<0.002	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	5.0	4.5	10以下
硝酸性窒素	5.0	4.5	—
亜硝酸性窒素	<0.02	<0.02	—
ふっ素	<0.08	<0.08	0.8以下
ほう素	<0.02	<0.02	1以下
1,4-ジオキサン	<0.005	<0.005	0.05以下

注1：下線は、環境基準を超過していることを示す。

注2：調査結果及び環境基準は、年間平均値である。ただし、全シアンに係る環境基準値は最高値である。

注3：調査集計値に“<”がある項目は、定量下限値未満であったことを、“—”は調査地点において調査されていないことを示す。

注4：「検出されないこと」とは、環境基準で定める方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。

出典：「平成30年度水質測定結果」（令和元年11月 長野県環境部水大気環境課）

表 4.1.2.14 地下水の水質調査結果（汚染井戸周辺地区調査）（平成 30 年度）

[単位：mg/L]

項目	岡谷市								環境基準
	大栄町								
	長地権現町 周辺	長地権現町 周辺	南宮 周辺	南宮 周辺	若宮 周辺	東銀座 周辺	東銀座 周辺	長地片間町 周辺	
カドミウム	—	—	—	—	—	—	—	—	0.003以下
全シアン	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと
鉛	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下
六価クロム	—	—	—	—	—	—	—	—	0.05以下
砒素	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下
総水銀	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0005以下
アルキル水銀	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと
ジクロロメタン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下
四塩化炭素	—	—	—	—	—	—	—	—	0.002以下
クロロエチレン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	—
トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	—
1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005	<0.0005	0.0045	0.0055	<0.0005	0.0009	<0.0005	<0.0005	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006以下
トリクロロエチレン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
テトラクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	0.0091	0.0057	<0.0005	<u>0.019</u>	<0.0005	<0.0005	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.002以下
チウラム	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006以下
シマジン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.003以下
チオベンカルブ	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下
ベンゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下
セレン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	—	—	—	—	—	—	—	—	10以下
硝酸性窒素	—	—	—	—	—	—	—	—	—
亜硝酸性窒素	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ふっ素	—	—	—	—	—	—	—	—	0.8以下
ほう素	—	—	—	—	—	—	—	—	1以下
1,4-ジオキサン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.05以下

注1：下線は、環境基準を超過していることを示す。

注2：調査結果及び環境基準は、年間平均値である。ただし、全シアンに係る環境基準値は最高値である。

注3：調査集計値に“<”がある項目は、定量下限値未満であったことを、“—”は調査地点において調査されていないことを示す。

注4：「検出されないこと」とは、環境基準で定める方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。

出典：「平成30年度水質測定結果」（令和元年11月 長野県環境部水大気環境課）

表 4.1.2.15 (1) 地下水の水質調査結果 (継続監視調査) (平成 30 年度)

[単位 : mg/L]

項目	岡谷市								環境基準
	長地源		大栄町		川岸上		郷田		
	長地源	長地小萩	大栄町	田中町	川岸上	川岸上	郷田	加茂町	
	発端	周辺	発端	周辺	発端	周辺	発端	周辺	
カドミウム	—	—	—	—	—	—	—	—	0.003以下
全シアン	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと
鉛	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下
六価クロム	—	—	—	—	—	—	—	—	0.05以下
砒素	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下
総水銀	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0005以下
アルキル水銀	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと
ジクロロメタン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下
四塩化炭素	—	—	—	—	—	—	—	—	0.002以下
クロロエチレン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	—	—	<0.0002	<0.0002	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	—	—	<0.01	<0.01	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	—	—	0.004	<0.004	0.04以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	—	—	0.002	<0.002	—
トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	—	—	<0.002	<0.002	—
1,1,1-トリクロロエタン	0.0022	0.0012	0.0011	0.0083	—	—	0.002	0.0011	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006以下
トリクロロエチレン	0.003	0.002	<0.001	0.004	—	—	0.001	0.001	0.01以下
テトラクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	0.0075	0.0045	—	—	<u>0.021</u>	<u>0.024</u>	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.002以下
チウラム	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006以下
シマジン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.003以下
チオベンカルブ	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下
ベンゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下
セレン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	—	—	—	—	—	11	—	—	10以下
硝酸性窒素	—	—	—	—	—	11	—	—	—
亜硝酸性窒素	—	—	—	—	—	<0.02	—	—	—
ふっ素	—	—	—	—	—	—	—	—	0.8以下
ほう素	—	—	—	—	—	—	—	—	1以下
1,4-ジオキサン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.05以下

注1：下線は、環境基準を超過していることを示す。

注2：調査結果及び環境基準は、年間平均値である。ただし、全シアンに係る環境基準値は最高値である。

注3：調査集計値に“<”がある項目は、定量下限値未満であったことを、“—”は調査地点において調査されていないことを示す。

注4：「検出されないこと」とは、環境基準で定める方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。

出典：「平成30年度水質測定結果」(令和元年11月 長野県環境部水大気環境課)

表 4.1.2.15 (2) 地下水の水質調査結果 (継続監視調査) (平成 30 年度)

[単位 : mg/L]

項目	調査井戸		岡谷市				諏訪市		環境基準
			長地鎮		天竜町		中洲		
			湊		天竜町		中洲		
	長地鎮	長地鎮	湊	天竜町	天竜町	中央町	中洲	中洲	
	発端	周辺	発端	周辺	発端	周辺	発端	周辺	
カドミウム	—	—	—	—	—	—	—	—	0.003以下
全シアン	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと
鉛	—	—	—	—	—	—	<0.005	<0.005	0.01以下
六価クロム	—	—	—	—	—	—	—	—	0.05以下
砒素	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下
総水銀	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0005以下
アルキル水銀	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと
PCB	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと
ジクロロメタン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下
四塩化炭素	—	—	—	—	—	—	—	—	0.002以下
クロロエチレン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0067	—	—	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	—	—	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	<0.004	<0.004	<0.004	0.004	0.006	0.030	—	—	0.04以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	0.002	0.004	0.028	—	—	—
トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	—	—	—
1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	—	—	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006以下
トリクロロエチレン	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.001	<0.001	—	—	0.01以下
テトラクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	0.0048	0.078	0.0056	<0.0005	—	—	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.002以下
チウラム	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006以下
シマジン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.003以下
チオベンカルブ	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下
ベンゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下
セレン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	—	—	—	—	—	—	—	—	10以下
硝酸性窒素	—	—	—	—	—	—	—	—	—
亜硝酸性窒素	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ふっ素	—	—	—	—	—	—	—	—	0.8以下
ほう素	—	—	—	—	—	—	—	—	1以下
1,4-ジオキサン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.05以下

注1 : 下線は、環境基準を超過していることを示す。

注2 : 調査結果及び環境基準は、年間平均値である。ただし、全シアンに係る環境基準値は最高値である。

注3 : 調査集計値に“<”がある項目は、定量下限値未満であったことを、“-”は調査地点において調査されていないことを示す。

注4 : 「検出されないこと」とは、環境基準で定める方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。

出典 : 「平成30年度水質測定結果」(令和元年11月 長野県環境部水大気環境課)

(3) 地下水に係るダイオキシン類

調査区域では、地下水に係るダイオキシン類の調査について、平成 26 年度において岡谷市の 1 箇所で行われています。なお、平成 27 年度、平成 28 年度、平成 29 年度及び平成 30 年度においては、調査区域で行われた調査はありません。

地下水に係るダイオキシン類の調査結果は、表 4.1.2.16 に示すとおりです。
平成 26 年度は、環境基準を達成しています。

表 4.1.2.16 地下水に係るダイオキシン類の調査結果

調査地点	形態 (深さ)	調査結果 (pg-TEQ/L)
岡谷市 (個人住宅)	井戸 (68m)	0.019
環境基準		年間平均値が1pg-TEQ/ L以下であること

出典：「平成 26 年度水質、大気及び化学物質測定結果」(平成 27 年 6 月 長野県環境部水大気環境課)

4) その他の水に係る環境の状況

(1) 湧水の状況

調査区域における主な湧水の状況は表 4.1.2.17に、位置は図 4.1.2.7に示すとおりです。調査区域には、小和田湧水や小田井水源、小坂水源、阿弥陀寺等があります。また、「茅野市生活環境保全条例施行規則」（昭和48年8月10日茅野市規則第14号、最終改正：令和元年9月27日茅野市規則第4号）の別表第2に、湧水地が指定されておりますが、位置情報は公表されておられません。

なお、調査区域においては、昭和60年環境庁選定の「名水百選」、平成20年環境省選定の「平成の名水百選」及び平成22年長野県選定の「信州の名水・秘水」に記載されている湧水の状況に関する情報はありません。

表 4.1.2.17 (1) 主な湧水の状況

番号	所在地	名称	番号	所在地	名称	
1	岡谷市	岡谷市上の原団地、上の湿地	30	諏訪市	豊田、神之子沢	
2		岡谷市今井、今井家の杉林の中	31		豊田、エノ木の清水	
3		岡谷市横川、下の子水神	32		下村、宮下義隆氏宅	
4		岡谷市長地、中屋	33		有賀、笠原国一氏宅	
5		塩嶺病院西、権現清水	34		真志野、原輝美氏宅前	
6		岡谷市川岸、高尾山裏湿地	35		真志野、関定吉氏所有	
7		岡谷市川岸、道了大権現	36		真志野、原新太郎氏宅	
8		小和田湧水（岡谷市成田町、小和田水神）	37		真志野、小海勝勇氏宅	
			38		大熊、藤森建朗氏所有	
9		岡谷市成田町、現代	39		大熊、藤森孝悦氏宅	
10		岡谷市川岸、新倉	40		大熊、小林長雄氏宅	
11		川岸、志平	41		上社境内	
12		湊、花岡水源地	42		神宮寺、石清水	
13		湊、梨平	43		神宮寺、守矢錦鯉店	
14		小田井水源（湊、小坂上水道）	44		下金子、平林藤春氏宅前	
15		小坂水源（湊、栃久保水源地）	45		福島、秋葉井戸	
16	豊田、石舟渡	46	茅野市	北大塩大清水		
17	諏訪市	諏訪市清水橋		47	頼岳寺	
18		阿弥陀寺		48	上原城跡	
19		諏訪市大和一		49	上原城跡白竜王	
20		諏訪市湯の脇一		50	茅野市検校庵	
21		諏訪市富浜		51	下馬沢源流	
22		地藏寺*		52	下諏訪町	下諏訪町健康の森
23		諏訪市清水町秋葉神社		53		下諏訪町中央工業
24		四賀小学校		54		下諏訪町武井町宮坂氏宅
25		上野地区水源地		55		下諏訪町久保町黒田氏宅
26		赤坂湿地	56	下諏訪町東高木		
27	有賀峠下	57	下諏訪町東高木野路			
28	有賀峠	58	慈雲寺*			
29	守屋山下赤沢源流					

※：聞き取り調査により追加。

注：「諏訪の自然誌 陸水編」（昭和57年3月 諏訪教育会）に記載されている湧水は正確な位置情報がないため表のみの記載とした。

出典：「湧水保全ポータルサイト」（令和2年3月 環境省）

「諏訪の自然誌 陸水編」（昭和57年3月 諏訪教育会）

表 4.1.2.17 (2) 主な湧水の状況（茅野市生活環境保全条例施行規則）

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
1	多々羅	茅野市	20	冷山	茅野市
2	持栗日影	茅野市	21	大井戸	茅野市
3	持栗沢	茅野市	22	白井出	茅野市
4	追出	茅野市	23	1本桂	茅野市
5	強清水	茅野市	24	夕日当	茅野市
6	車沢	茅野市	25	清水平	茅野市
7	笹中 A	茅野市	26	大岩	茅野市
8	笹中 B	茅野市	27	古田	茅野市
9	天祥寺	茅野市	28	地獄沢	茅野市
10	竜源	茅野市	29	地獄尻	茅野市
11	長谷川	茅野市	30	流清水	茅野市
12	柳小場	茅野市	31	細ぐるみ A	茅野市
13	丸生戸	茅野市	32	細ぐるみ B	茅野市
14	小斉	茅野市	33	御小屋	茅野市
15	鹿山	茅野市	34	下馬沢	茅野市
16	男鹿山	茅野市	35	横谷	茅野市
17	赤渋	茅野市	36	小町屋	茅野市
18	雨掘	茅野市	37	静鉦山	茅野市
19	逆川	茅野市	38	殿様水	茅野市

出典：「茅野市生活環境保全条例施行規則」

(昭和48年8月10日茅野市規則第14号、最終改正：令和元年9月27日茅野市規則第4号)

(2) 源泉の状況

調査区域における源泉の状況は表 4.1.2.18に、位置は図 4.1.2.7に示すとおりです。調査区域には源泉が計 110 箇所あり、岡谷市に 4 箇所、諏訪市に 71 箇所、茅野市に 4 箇所、下諏訪町に 31 箇所あります。

表 4.1.2.18 (1) 源泉の状況

番号	市町名	名称	所在地
1	岡谷市	野口長地	岡谷市長地目切 3844-1
2		岡谷温泉	岡谷市長地権現町 3-939-50
3		野口本町	岡谷市本町 4-4856-1
4		野口湊	岡谷市湊 5-370-3
5	諏訪市	新三ッ釜第一源湯	諏訪市湖岸通り 1-208-322 先
6		新三ッ釜第二源湯	諏訪市湖岸通り 1-208-322 先
7		北浜源泉	諏訪市湖岸通り 1-208-322
8		あやめ公園源湯	諏訪市湖岸通り 1-208-335
9		七ツ釜 間欠泉	諏訪市湖岸通り 2-208-90
10		—	諏訪市湖岸通り 2-208-18
11		—	諏訪市湖岸通り 2-308-2
12		美翠源湯	諏訪市湖岸通り 2-617-4
13		—	諏訪市湖岸通り 2-616-2
14		—	諏訪市湖岸通り 2-609-24
15		—	諏訪市湖岸通り 2-609-26
16		—	諏訪市湖岸通り 3-670-24
17		—	諏訪市湖岸通り 3-670-43
18		—	諏訪市湖岸通り 3-668-2
19		—	諏訪市湖岸通り 3-637-3
20		さぎの湯 1号	諏訪市湖岸通り 3-645-7
21		さぎの湯 2号	諏訪市湖岸通り 3-645-9
22		諏訪湖ロイヤル温泉	諏訪市湖岸通り 3-661-1
23		—	諏訪市湖岸通り 3-670-20
24		—	諏訪市湖岸通り 4-693-2
25		—	諏訪市湖岸通り 4-688-2
26		湖柳源泉	諏訪市湖岸通り 4-685-1
27		—	諏訪市湖岸通り 2-609-13
28		上諏訪温泉	諏訪市湖岸通り 2-624-8
29		—	諏訪市湖岸通り 3-626-9
30		—	諏訪市湖岸通り 3-641-2
31		—	諏訪市湖岸通り 3-638-7
32		渋の湯源泉	諏訪市湖岸通り 3-643-3
33		たかの湯	諏訪市湖岸通り 3-8-5
34		—	諏訪市湖岸通り 3-656-2
35		—	諏訪市湖岸通り 3-646-7
36		—	諏訪市湖岸通り 4-736-3
37		—	諏訪市湖岸通り 4-781-1
38		—	諏訪市湖岸通り 4-726-10
39		—	諏訪市大和 3-313-9
40		—	諏訪市大和 3-319-3
41		湯之脇源湯	諏訪市湯之脇 1-411-1
42		—	諏訪市諏訪 1-469-6
43		—	諏訪市末広 2962-4
44		—	諏訪市末広 3176-3
45		—	諏訪市末広 3180-17
46		—	諏訪市末広 3174-9

表 4.1.2.18 (2) 源泉の状況

番号	市町名	名称	所在地	
47	諏訪市	柳並源泉	諏訪市大手 1-795-10	
48		—	諏訪市大手 2-2980-26	
49		—	諏訪市大手 2-2980-35	
50		—	諏訪市大手 2-2980-34	
51		—	諏訪市大手 2-2980-38	
52		—	諏訪市大手 1-1108-14	
53		小和田温泉	諏訪市小和田 3437-8	
54		湯小路源湯	諏訪市小和田 3540-1	
55		—	諏訪市小和田南 3052-10	
56		南部源湯	諏訪市小和田南 2940-8	
57		中門川源湯	諏訪市清水 3-3619-3	
58		—	諏訪市中洲 5577-6	
59		—	諏訪市中洲 256-1	
60		—	諏訪市中洲 227-8	
61		—	諏訪市中洲 247-3	
62		中洲温泉	諏訪市中洲松山 5577-5	
63		中洲温泉	諏訪市中洲宇曾根田 5091	
64		—	諏訪市中洲福島 5377-2	
65		—	諏訪市中洲宮之脇 114-2	
66		中洲温泉(神宮寺第3源泉)	諏訪市中洲宮之脇 62-1	
67		下赤沼温泉	諏訪市四賀 1802-3	
68		上赤沼温泉	諏訪市四賀赤沼 1838	
69		四賀温泉	諏訪市四賀魚取田通り 2217-2	
70		飯島温泉	諏訪市四賀魚取田通り 2217-7	
71		湖南温泉(神宮寺第2源泉)	諏訪市湖南 1628-2	
72		—	諏訪市湖南 1612-イ-2	
73		湖南温泉(神宮寺第1源泉)	諏訪市湖南 1606-3	
74		—	諏訪市湖南 1621-1	
75		—	諏訪市湖南 1617	
76		茅野市	上原温泉1号井	茅野市ちの 314-2
77			上原2号井	茅野市ちの片羽 752-3
78	—		茅野市ちの和尚屋敷 646-2	
79	塩壺温泉		茅野市米沢塩壺 6907-ロ-2	
80	下諏訪町	神の湯毒沢鉱泉	下諏訪町内山 7963	
81		毒沢鉱泉沢の湯(鉄鉱泉)	下諏訪町内山 7963 丙ナ	
82		毒沢温泉(宮の湯)	下諏訪町内山 7963-ナ	
83		星が丘1号井	下諏訪町小田野 1829-2	
84		六峰	下諏訪町鈴川口 2388	
85		星が丘2号井	下諏訪町御手洗川 188-11	
86		旦過源湯	下諏訪町 3442-1	
87		城山源湯	下諏訪町 3838-4	
88		新湯源湯	下諏訪町 3309-2	
89		武居源湯	下諏訪町 5868-1	
90		高浜温泉第参源湯	下諏訪町 10616-91	
91		高浜温泉旧源湯	下諏訪町 6335	
92		高浜温泉新源湯	下諏訪町 10616-22	
93		高浜温泉低温源湯	下諏訪町 6335	
94		水産試験場	下諏訪町 10516-30	
95		天望園温泉	下諏訪町 10581-2	
96		旦過源湯2号井	下諏訪町湯田町 3442-7	
97		綿の湯	下諏訪町綿湯 3497	
98		下諏訪高浜1号井	下諏訪町湖水端 10616-108	
99		下諏訪町高浜2号井	下諏訪町湖水端 10616-108	

表 4.1.2.18 (3) 源泉の状況

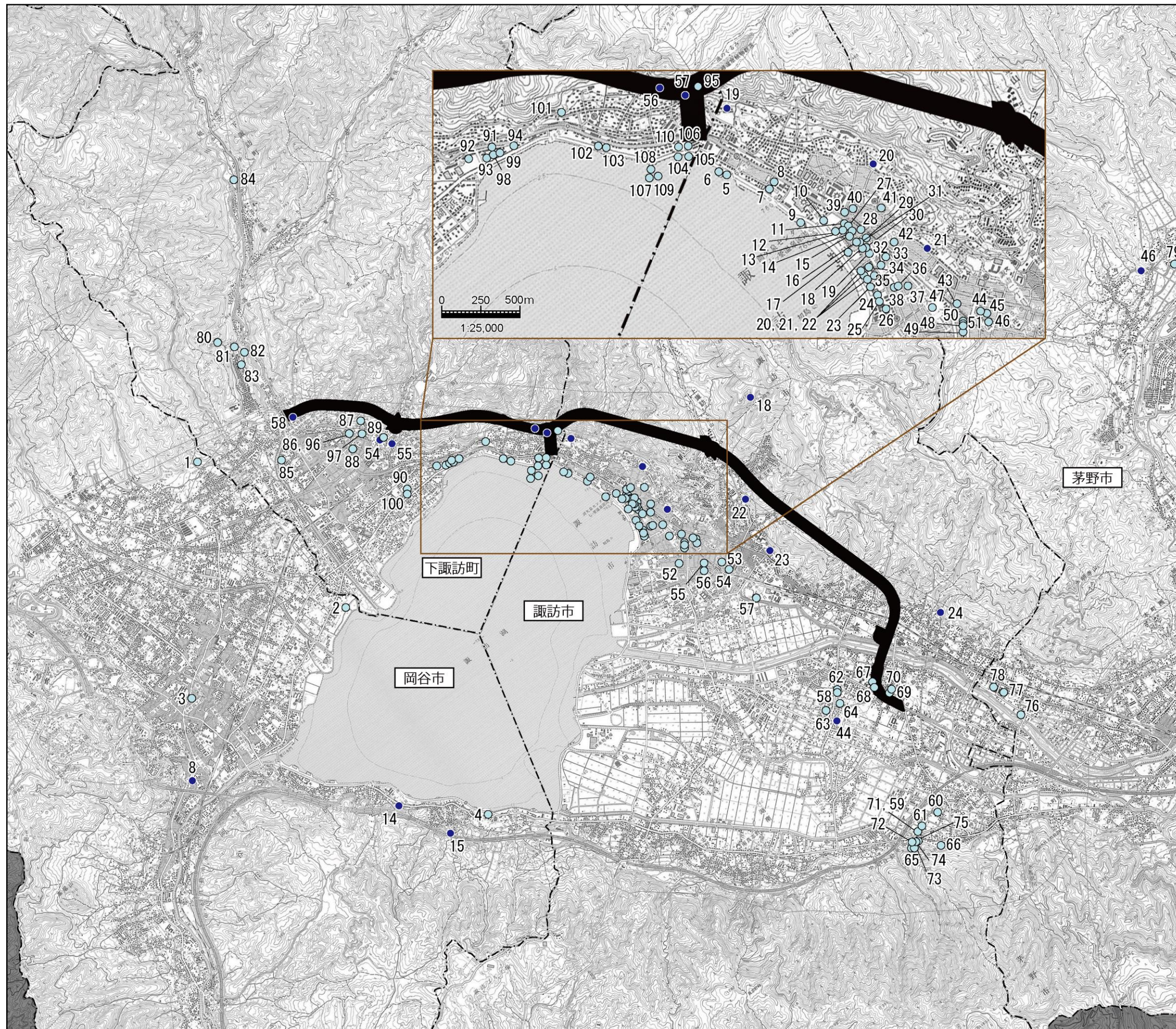
番号	市町名	名称	所在地
100	下諏訪町	高浜 3 号井施設	下諏訪町字湖浜 6161
101		下諏訪殿東	下諏訪町殿村 9428-5
102		下諏訪町高木源湯 1 号井	下諏訪町湖水端 10616-374
103		下諏訪町高木源湯 2 号井	下諏訪町湖水端 10616-374
104		高木 3 号井	下諏訪町湖水端 10616-489
105		高木 4 号井	下諏訪町湖水端 10616-489
106		高木(埋立地)源湯	下諏訪町湖水端 10616-へ
107		高木(湖中)温泉(No.1)	下諏訪町湖水端 10162-2 への 2 番地先
108		高木(湖中)温泉(No.2)	下諏訪町湖水端 10616-1 上の合併地先
109		高木(湖中)温泉(No.3)	下諏訪町湖水端 10616-14 番地先
110		高木南源湯	下諏訪町湖水端 10616-14

出典：「源泉の名称及び住所の一覧」（平成25年10月 諏訪保健福祉事務所食品・生活衛生課生活衛生係）
「下諏訪町建設水道課資料」（令和元年5月 下諏訪町建設水道課）

図 4.1.2.7 湧水及び源泉の位置

記号	名称
●	湧水
○	源泉

出典：「湧水保全ポータルサイト」（令和2年3月 環境省）
 「諏訪の自然誌 陸水編」（昭和57年3月 諏訪教育会）
 「源泉の名称及び住所の一覧」
 （平成25年10月 諏訪保健福祉事務所食品・生活衛生課生活衛生係）
 「下諏訪町建設水道課資料」
 （令和元年5月 下諏訪町建設水道課）



記号	名称
—	都市計画対象道路事業実施区域
- - -	行政界
■	調査対象外

